

(別紙2) 評価基準

	項目	評価基準	配点	小計	合計
① 提案内容の評価	提案内容の妥当性	・説明書及び仕様書記載の内容について全て提案されているか。	5	10	60
		・業務目的を明確、適切に捉えた提案となっているか。	5		
	【副読本制作業務】 デザイン、視認性、 独自性	・コンセプトは、本事業の趣旨に合致しているか。	5	35	
		・独自の提案がされているか。	10		
		・本県の森林・林業の特徴や魅力が伝わる提案となっているか。	10		
		・子ども達にとって親しみやすく、興味が湧くデザインとして提案されているか。 （レイアウトは分かりやすいか、写真や図表を効果的に活用しているか。）	10		
	【印刷・発送業務】 提案内容妥当性、実現性	・校正回数は仕様書記載の条件を満たしているか。また校正・発送スケジュールは適当か。	5	10	
		・印刷仕様は仕様書記載の条件を満たしているか。また実現可能な提案か。	5		
	実施計画の妥当性、 実現性	・全体を通じて、円滑に企画・製作できる方法・日程となっているか。	5	5	
② 業務実施体制等の評価	類似業務の経験	・副読本や学習教材等、啓発又は教育を目的とした10ページ以上（表紙及び裏表紙含む）の冊子を、過去5年間に企画・製作した実績があるか。	5	20	35
		・本業務の遂行に必要な技術・知識を有すると思われるか。	10		
		・過去に同様の業務を豊富に実施しているか。	5		
	組織としての業務実施能力	・業務が遂行可能な人員及び体制の確保がなされているか。	5	15	
		・幅広い知見・ネットワークや優れた情報収集能力を持っているか。	10		
③ 経費評価	経費の妥当性	・提案内容に対し、経費の積算は妥当か。	5	5	5
総合点（①+②+③）			100		

※最優秀者の合計点が、評点総計の6割に満たない場合は、再度公募を行うこととする。